

## 目 次

第 1 章	ホームページの基礎知識 .....	2
第 1 節	はじめに .....	2
第 2 節	ホームページの書き方 .....	2
( 1 )	主なタグの種類 .....	2
( 2 )	テーブルの作り方 .....	2
( 3 )	ハイパーリンク .....	3
第 3 節	ホームページの保存と更新 .....	3
( 1 )	作成したホームページの保存 .....	3
( 2 )	ホームページの表示確認 .....	3
( 3 )	ホームページの更新手順 .....	3
第 4 節	ホームページの公開 .....	3
( 1 )	公開用フォルダ .....	3
( 2 )	公開したページのブラウジング .....	3
第 5 節	スタイルシート .....	4
第 6 節	おわりに .....	4

## (表目次)

表 1	色の指定 .....	2
表 2	テーブルの例 .....	2
表 3	スタイルシートの指定例 .....	4

# 第 1 章 ホームページの基礎知識

## 第 1 節 はじめに

インターネットに接続されたパソコンから検索・閲覧できる情報ページのことをホームページといいます。ホームページは別名ウェブページとも呼ばれ、HTML<sup>1</sup>という形式で記述されています。それぞれのホームページには所在（アドレス）を表す URL<sup>2</sup>が付いています。

## 第 2 節 ホームページの書き方

HTML を構成する基本単位をタグと呼びます。タグを使うことで、文字、画像、色、ハイパーリンクなど様々な情報を、ホームページ上で表現することができます。

### (1) 主なタグの種類

- ・見出しタグ ----- タイトルや見出しを指定します。
- ・段落タグ ----- まとまりのある説明や文章を段落として指定します。
- ・イメージタグ ----- 写真や画像を指定します。
- ・色の指定 ----- 色名による指定、RGB 指定 (#rrggb) などがあります。

色の種類	色名	RGB 指定
赤	red	#ff0000
白	white	#ffffff
黒	black	#000000

表 1 色の指定

### (2) テーブルの作り方

テーブルとは、次のように縦と横のマス目で表現された「表」のことです。

	1 月	2 月	3 月
東京本店			
横浜支店			
藤沢支店			

表 2 テーブルの例

<sup>1</sup> HTML (Hyper Text Markup Language)

<sup>2</sup> URL (Uniform Resource Locator)

### (3) ハイパーリンク

あるページから別のページへジャンプするための機能をハイパーリンクといいます。HTML文書の特徴的な機能の1つといえます。多くの場合、ハイパーリンクの文字には下線（アンダーライン）が付いています。また写真や画像にリンクを付けることもできます。

## 第3節 ホームページの保存と更新

### (1) 作成したホームページの保存

- ①メニューの [ファイル]－[名前を付けて保存]をクリックします。
- ②「保存する場所」をマイドキュメントの中の Web 用フォルダにします。
- ③保存するファイル名を入力します。  
(注)・ファイル名は半角の英数字とする。(たとえば myweb.html)  
・トップページの名前は index.html とする。

### (2) ホームページの表示確認

保存したフォルダの中にある「xxxxxx.html」をダブルクリックします。

### (3) ホームページの更新手順

- ①テキストエディタ (TeraPad) を開き、HTML ファイルを修正します。
- ②「上書き保存」します。
- ③ブラウザの「更新」ボタンをクリックします。

## 第4節 ホームページの公開

### (1) 公開用フォルダ

作成したホームページ (HTML ファイル) をデスクトップ上の「HTML Home」フォルダにコピーします。(このフォルダは公開用であり、ファイルをコピーした時点で、湘南キャンパス内に公開されます。)

### (2) 公開したページのブラウジング

公開したページのアドレス (URL) を入力すると、ホームページを見ることができます。

第5節 スタイルシート

スタイルシート (CSS) <sup>3</sup>は、ホームページのデザイン (見栄え) を定義・記述するための技法です。HTML 文書の内容を「構造」と「見栄え」に分けることができますので、効率的なウェブ管理が可能になります。また文字や画像の配置、行間などを細かく設定することができます。ページの内容 (コンテンツ) とデザインを、別々に管理することができるため、デザインの一括変更など、ページの管理が楽になります。

種類	項目	種類	項目
文字サイズ	font-size	行間隔	line-height
文字の太さ	font-weight	文字配置	text-align
文字スタイル	font-style	文字装飾	text-decoration

表 3 スタイルシートの指定例

第6節 おわりに

従来は、社会に向けて何か情報を発信しようという場合、テレビ・ラジオ・新聞・書籍などのメディアを利用する必要があり、個人のレベルで簡単にできることはありませんでした。インターネットの誕生によって、誰もが比較的簡単な操作で情報発信することが可能になりました。インターネット利用者が増加し、ネットワーク環境が整備されていく中で、多くの人にとって使いやすいウェブコンテンツを提供することが、今後ますます重要になるでしょう。

<sup>3</sup> CSS (Cascading Style Sheets)